

12 月度理事会議事録 (2022 年 12 月 13 日 (火) 開催)

1. 会長報告 (11 月 8 日 (火) ~12 月 12 日 (月) 出席案件)

- 11 月 8 日 (火) 日本人会・理事会 於：本館
11 月 12 日 (土) 泰日協会ロイカトンフェスティバル 於：アユタヤ日本人村
11 月 12 日 (土) (太田理事代理出席) シーカーアジア財団・奨学金授与式
於：シーカーアジア財団
11 月 19 日 (土) JNTO・日タイ観光セミナー 於：オークラブレステージ
11 月 20 日 (日) タイを知る会・サコーン人形劇 於：別館
11 月 20 日 (日) White Canvas Project 審査 於：トンローパレットアートスペース
11 月 24 日 (木) SMBC 創立 70 周年記念レセプション
11 月 24 日 (木) (小田原理事代理出席) サイアム高島屋・和菓子フェスティバル開会式 於：ICONSIAM
12 月 9 日 (金) 日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館
12 月 9 日 (金) 茨城アストロプラネッツ×タイプロジェクト・レセプション
於：The Grand Fourwings Convention Hotel

2. 一般報告 (事務局)

(1) 11 月度個人会員動向

入会者 151 名 退会者 99 名 現会員数 4,881 名 (内、準会員 43 名 会友会員 211 名)
(前年同月 4,983 名・前年同月比 98%)

(2) 11 月度賛助会員

〈入会 3 社〉

- ・Siam Takashimaya (Thailand) Co.,Ltd (百貨店)
- ・InterContinental Pattaya Resort (ホテル業)
- ・JSS Star Platinum Co., Ltd. (イベントコンサルティング)

現会員数 516 社 (前年同月 526 社・前年同月比 98.1%)

(3) 会員優待店

【情報更新】

- ・SUSTAINA Organic Shop
- ・SUSTAINA Restaurant
- ・オンラインカウンセリング cotree
- ・Ñam Ñam pasta and tapas

- ・現在の有効店数 76 店舗

(4) 11 月度会館来訪者数

本館：延数 126 名 (実数 88 名)

別館：延数 2,939 名 (実数 1228 名) ※バザー：487 名、人形劇：173 名

合計：延数 3,065 名 (実数 1,316 名)

(前年同月 延数 1218 名 (実数 415 名) 前年同月比 251.6% (317.1%))

(5) 会館貸出サービス

- ・11~1 月の法人利用を紹介した。11 月・12 月・1 月は本館・別館ともに入試や企業の会議利用の

為ご予約をいただいている。

(6) 寄付・寄贈報告

・本の寄贈

神原彰三様、田村優子様、山口恵美様、他3名様より、計159冊寄贈頂いた。

(7) 11月度会計報告

- ・11月度収入は、120万バーツ（前年同月 185万バーツ 前年同月比64.8%）
- ・11月度支出は、203万バーツ（前年同月 247万バーツ 前年同月比82.0%）
- ・単月収支は、-83万バーツ（前年同月 -62万バーツ 差額 -21万バーツ）
- ・累計収支は、177万バーツ（前年同月 -186万バーツ 差額 363万バーツ）

(8) その他報告

- ・12月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

3. 共催後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：TCK Workshop 無料英語教育ウェビナー

- ・開催日：2023年1月14日（土）～12月9日（土） 計12回 オンライン開催
 - ・主催：TCK Workshop
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：「日本語教授法」の無料講座

- ・開催日：2023年2月5日（日）
於：日本人会別館
 - ・主催：ラチャモンコン工科大学
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力、会場提供
- 異議なく承認された。

対象事業名：日本映画祭2023

- ・開催日：2023年2月10日（金）～19日（日）
於：ハウス・サムヤーン（サムヤーン・ミットタウン内）
 - ・主催：国際交流基金
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：JMHERAT 第19回セミナー

- ・開催日：2023年4月2日（日） 於：日本人会別館
 - ・主催：タイにおける母語・継承語としての日本語教育研究会（JMHERAT）
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力、会場提供
- 異議なく承認された。

4. (情報共有) 2023年度予算方針（事務局）

- ・予算審議委員長の豊田理事より、予算審議委員として堀尾理事・土田理事・太田理事に委嘱した。

- ・2023年度の基本予算方針案としては、会員数の緩やかな回復を見込み収入は今期見込み並みを確保。支出については、本年度実績見込み程度として、各部には更なる経費節減のお願いをしたい。全体・支出予算としては、2022年度基本予算より、-10%を目標に各部に予算建てをお願いしたい。
- ・2018年度より、中期計画を策定し、日本人会の収益改善改革を3年間かけて実行。残すところは、会館統合/会費値上げ策のみとなっている。会費の値上げに関しては、2006年の定期総会の際に、現状の月額200Bに改訂され、以来16年、物価高騰などにも関わらず、据置していた。2006年当時の議論の中でも、7年後の2013年に更に値上げをしなければ収支が赤字になると見通していたが、現時点でも値上げせずに16年が経過している。現行の赤字幅(200万B)を解消するためには、A案(一人当たり50B値上げ)で4300名、B案(50%値上げ)で3700名、C案(一人当たり100B値上げ)で3500名の会員の維持が必要となる。個人会費については、規約の改定が必要なため、定期総会の決議事項となる。会費値上げ案に関しては、三役会にて引き続き検討していく。

5. (情報共有) チャリティーバザー報告(事務局)

- ・チャリティーバザーの最終収支報告を行った。現金寄付570,910B、当日売上105,189.25、買って応援ブース(直接寄付)の売上86,560B、支出は89,884Bとなり、純利益は586,415.25Bとなった。

6. 各部・各委員会報告及び提案等(発表順)

(1) 婦人部(竹井理事)

- ・11月22日(火)に別館にて『新年を彩るミニリースのワークショップ』を開催した。27名(うち未入会者5名)に参加いただいた。参加者27名全員にアンケートを回答いただき、非常に満足の高いイベントとなった。

(2) 厚生部(安江理事)

- ・11月の出産準備教室&すくすく会は、Music timeや離乳食の会等、7イベントを開催。未入会の方にも多く参加いただいている。
- ・11月のみんなの相談室は、心理士と学ぶ聴き方講座4回と親子で学ぶこころの病と予防法を開催。未入会の方にも多く参加いただいている。
- ・すくすく会の会員数推移を報告した。コロナ禍前は200名以上だったすくすく会の会員は、2021年12月には80名まで減少。キッズルーム再開に伴い、2022年1~3月は入会金無料キャンペーンを実施し、2022年11月末時点では192名まで回復した。

(3) 文化部(吉田理事)

- ・11月20日(日)にタイを知る会「サコーンナタシン・タイ伝統操り人形劇団スペシャル公演」を別館にて開催し、173名(内未入会者22名)の方に参加いただいた。その他、11月の同好会主催イベントとしては、27日(日)にバンコク短歌会・サームローイヨート国立公園吟行、29日(火)にゴスペルクワイヤーPhriksのYouTube LIVE、30日(水)に編み物・手芸の会・無料講習会を開催した。
- ・12月の同好会主催イベントとしては、10日(土)にクルンテープかるた会のオンライン競技かるた大会を開催予定。また、16日(金)と20日(火)に文化部同好会2023年度予算説明会を開催する。

(4) 教育部(田中理事)

- ・2022年度第3回英検について、12月7日(水)に別館にて検定料の支払い受付を実施し、最終的

に確定した申込人数を報告した。2級92名、準2級92名、3級91名、4級42名、5級29名（4級5級はコミュニティ英会話主催）合計346名となり、一次試験について4級・5級は、1月21日（土）3級以上は、22日（日）に開催、二次試験は2月19日（日）に開催する。

（5）在タイ日本国大使館（新保領事部長）

- ・タイ国内で日本人5名が振りこみ詐欺で逮捕された。日本へ電話をかけて犯行していたとのこと。タイ警察に協力いただき逮捕に至った。氷山の一角だと思うので皆様もくれぐれも気をつけるようお願いしたい。
- ・1月12日（木）に大使公邸で新年会を行う。理事・監事・オブザーバーの方もご招待させていただいている。

（6）会報・広報部（富永理事）

- ・日本人会創立110周年に伴い、110周年実施事業のロゴを作成した。ロゴはクルンテープ誌に掲載する。その他、大型行事・部会・同好会事業については、特別予算を確保せず、冠・ロゴの使用をつけて実施をお願いする。
- ・無料情報誌については、ダコ、ニコラボ、ワム、パノーラの4誌に掲載する広告を紹介した。ニコラボはウェブ広告のみとなっている。
- ・11月のホームページアクセス状況は、訪問数7,136、閲覧数19,438で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数62.1%、閲覧数67.9%、前月比は、訪問数85.3%、閲覧数94.1%であった。前年同月比・前月比ともに減少しているように見えるが、昨年はバーチャルラン、先月はLDHとのダンスレッスン企画などのイベントがあったため閲覧数が高かったものと推察される。タイからの訪問数は77.48%、日本からは19.1%。前月と比較し、タイからは15.1%減少、日本からは23.9%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、千葉、愛知、神奈川の順に訪問があった。
- ・LINEは8回の配信、登録者は前月より71名増加し、6,683名（有効者数4,052名）
- ・Facebookは27回の投稿、登録者は前月より7名増の3,155名。
- ・Instagramは16回の投稿、登録者は前月より27名増加し、1,446名。
- ・Twitterは20回投稿し、フォロワーは前月より25名増加の1,165名となっている。

（7）企画推進部（富永理事）

- ・10月20日（木）～11月22日（火）にタイ語基礎クラスを開催した。講座委託はJTCA Co., Ltd.。今回はHRI (Thailand)にもご協力いただき、ビジネス編受講者へ特別セミナー「タイ人との働き方」を開催した。45名（15名×3クラス）の方に参加いただき、収支はプラスB33,925となった。タイ語基礎クラスは2月～3月にも再度開催し、来年度も定期的に開催する。
- ・11月2日（水）～2月1日（水）の期間（本番日は2月3日、4日、5日のいずれか）にて、LDH所属のBALLISTIK BOYZ・PSYCHIC FEVERのEXILE TRIBE 2グループによる小学生を対象としたダンスレッスンを開催している。11月9日（水）にBALLISTIK BOYZクラスの初回レッスン、12月7日（水）にPSYCHIC FEVERクラスの2回目ダンスレッスンを行った。
- ・1月13日（金）に日本人会別館にて「はじめての英検」講座を開講する。講師はコミュニティ英会話の枝雄二氏。
- ・1月26日（木）に国際交流基金主催の日本映画祭2023（日本人会後援）にあわせた映画上映会を別館にて開催する。すくすく会を中心とした日本人ファミリー向けに「ママをやめてもいいですか!？」というドキュメンタリー映画の上映を予定している。

（8）事業部（神原理事）

- ・11月23日（水）にバンコク日本人学校にて、小学校6年生のカンチャナブリ修学旅行・事前学習

として、日高龍雄名誉会員・日高泰雄理事より、慰霊塔についてのお話しをして頂いた。日高理事の祖父、秋雄氏（日本人会元理事）は、戦後カンチャナブリ慰霊塔の整備に尽力された方であるため、今回の事前学習を日高理事にお願いした次第である。参加した小学生からは「知っているつもりでも、知らなかったことが多く、新しい学びの機会になった」との感想を頂いた。12月7日（水）バンコク日本人学校・小学6年生の修学旅行にて、カンチャナブリ慰霊塔を訪問し、献花した。

・2月4日（土）に懇話会新年会を本館にて開催する。新年会では、在タイ日本国大使館の新保領事部長の講演会を予定しており、味の素様、パーソネルコンサルタント様より、福引商品をご提供いただける予定。

・2月18日（土）にカンチャナブリ慰霊塔法要を行う。理事の方も積極的に参加いただきたい。

・内堀堂守の11月の活動を報告。納骨堂堂守としての葬儀、供養、無縁仏納骨、法要を実施頂いた。その他、写経会、写仏会など活動した。

（9）食堂運営委員会（石井理事）

・食堂売上11月は、911,387Bであった。タイ人顧客は2,715名、邦人顧客は387名、総顧客数3,102名、会員利用者延べ人数は101名、実数45名であった。

・来月度から家賃10%アップを実施する。

・Robinhood（デリバリーサービス）より表彰を受け、楯をいただいた。

（10）バンコク日本人学校（谷口校長）

・11月23日（水）に日高龍雄名誉会員・日高泰雄理事の親子にカンチャナブリ慰霊塔についてお話しいただいた。

・JICAにお越しいただいて講演いただいた。

・12月7日（水）から2泊3日でJTB協力のもとカンチャナブリへの修学旅行を実施した。慰霊塔や鉄道などを観光し大変良い修学旅行となった。帰りは鉄道の遅延で2時間おくれでの帰宅となった。

・梨田大使協力のもと川崎フロンターレの選手にお越しいただき、5年生を対象にお話をいただいた。

・タイでも活動している3on3のバスケットボールチーム所属の世界ランク1位のカルロスさんにお越しいただき、中学部の生徒を指導いただいている。

・全国小中学校リズムダンスコンクールにオンラインで8年生5クラスが参加し、8年3組が予選通過した。12月26日（月）に決勝の結果が出る。

（11）JICA（川辺次長（鈴木所長代理））

・バンコク日本人学校で12月・1月にODAの紹介をさせていただく。

・12月14日（水）にJICAのプロジェクトでのウェビナーを開催する。2011年に大洪水があったことを踏まえ、工業団地地域でのビジネスコンピニアンプランをどう考えるかということアカデミックの先生が提供しており、今年は大雨が多く、洪水のリスクが高くなったということもあり、その知見を共有できればと思う。

（12）青少年部（事務局）

・11月の活動及び12月の活動予定について報告した。

・2022年11月末時点での青少年サークルの在籍者数について報告した。2020年度まで11あったサークル数が、2022年度から8サークル（実際に活動しているのは水泳を除いた7サークル）になったが、在籍者数は150名まで回復した。

7. 11 月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、荻原、日時本、田中、福田、日高（丸紅）各副会長、豊田、太田、小田原、米増、神原、吉田、安江、岩本、竹井、富永、堀尾、金子、石井各理事、新保在タイ日本国大使館領事部長、谷口バンコク日本人学校校長、川辺 JICA（国際協力機構）次長（鈴木所長代理）、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、事務局（村上・安達・松田）